

電子マニフェスト情報利活用の推進状況

電子マニフェストセンター

1 地方公共団体への電子マニフェスト BI ツール提供開始 (令和4年2月)

電子マニフェスト BI ツール（以下、BI ツールという。）は、排出事業者の業種・産業廃棄物の種類・地域等の切り口で電子マニフェストによる委託量等を簡単に可視化できるシステムであり、地方公共団体における政策立案や監視・指導に役立てることを目的とし、令和4年2月に産業廃棄物行政を所管する地方公共団体に提供を開始しています。

2 提供機能（レポート概要）

BI ツールでは次の機能を7つのレポート*として提供しています。レポート 001～004 は特定地域における産業廃棄物の委託量や産業廃棄物の流入・流出状況等把握することで統計データとして政策立案等の参考として活用することを想定しています。レポート 101～103 は特定の事業者の委託状況や多量排出事業場を確認することで監視・指導への活用を想定しているレポートです。

*特定の条件のもとにデータを集計し、一定の示唆を得るために図表化したもの

(1) 統計データとしての活用を想定したレポート

※各図はレポート内で閲覧できる図表の抜粋

① 委託量・処理量レポート

指定する期間・地域における廃棄物処理委託量や処分受託量を確認できます。

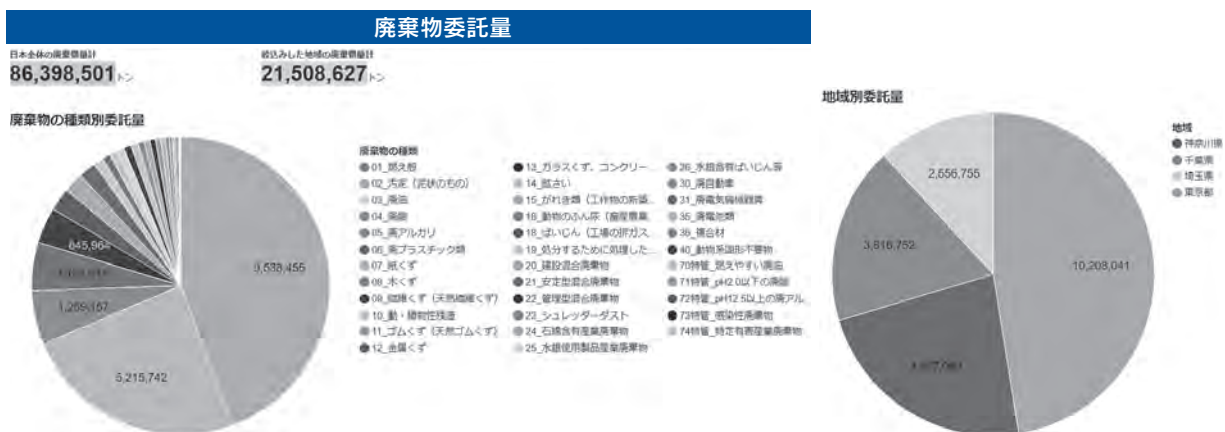


図1 001. 委託量・処理量レポート

①002. 流入・流出指標レポート

指定する期間・地域における、地域内外に処理委託された量を確認できます。

廃棄物の種類	産廃委託総量 【①】	産廃域内処理		産廃域外処理		産廃処理集約率	
		産廃地域内業者委託量 【②】	産廃域内処理率 【②÷①】	産廃地域外業者委託量 【③】	産廃域外処理率 【③÷①】	地域外からの搬入量 【④】	産廃処理集約率 【(④-③)÷①】
全体	9,454,146	2,881,823	30.4%	6,582,323	69.6%	767,409	-81.5%
15_がれき類（工作物の新築、改築又は廃去に伴って生じた不燃物）	4,881,093	1,617,968	33.1%	3,263,128	66.9%	283,597	-81.5%
02_汚泥（泥状のもの）	2,601,161	436,238	16.8%	2,162,923	83.2%	150,171	-77.4%
00_木くず	410,115	115,721	28.2%	294,393	71.8%	45,190	-80.8%
06_プラスチック類	354,341	208,189	59.0%	145,143	41.0%	58,634	-24.4%
13_ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	322,645	147,070	45.8%	175,475	54.4%	39,455	-42.2%
20_建設盛合廃棄物	223,183	92,805	41.5%	130,670	58.5%	33,626	-43.4%
12_畜産くず	182,104	96,584	53.0%	85,540	47.0%	32,299	-29.2%
21_不定形混合廃棄物	84,756	57,526	67.9%	27,229	32.1%	9,242	-21.2%
22_管理型混合廃棄物	67,541	26,516	39.3%	41,026	60.7%	38,220	-4.2%
24_石綿含有産廃廃棄物	66,636	2	0.0%	66,634	100.0%	1	-100.0%
73特管_危険性廃棄物	51,562	28,795	55.8%	22,767	44.2%	11,022	-22.8%
07_紙くず	46,369	10,360	22.3%	36,009	77.7%	7,376	-44.5%

図2 002. 流入・流出指標レポート

産廃処理集約率：指定地域内で発生し地域外へ流出した量と地域外から流入した量を比較し、直感的に廃棄物の出入りを把握するために設定した指標。産廃集約率のマイナスが大きくなるほど他地域に処理を依存している傾向となる。

産廃処理集約率の計算式：(地域外から搬入された量－地域外へ搬出された量)/地域内で委託された量

②003. 移動量レポート

指定する期間・指定する2地域における廃棄物の移動状況を確認できます。

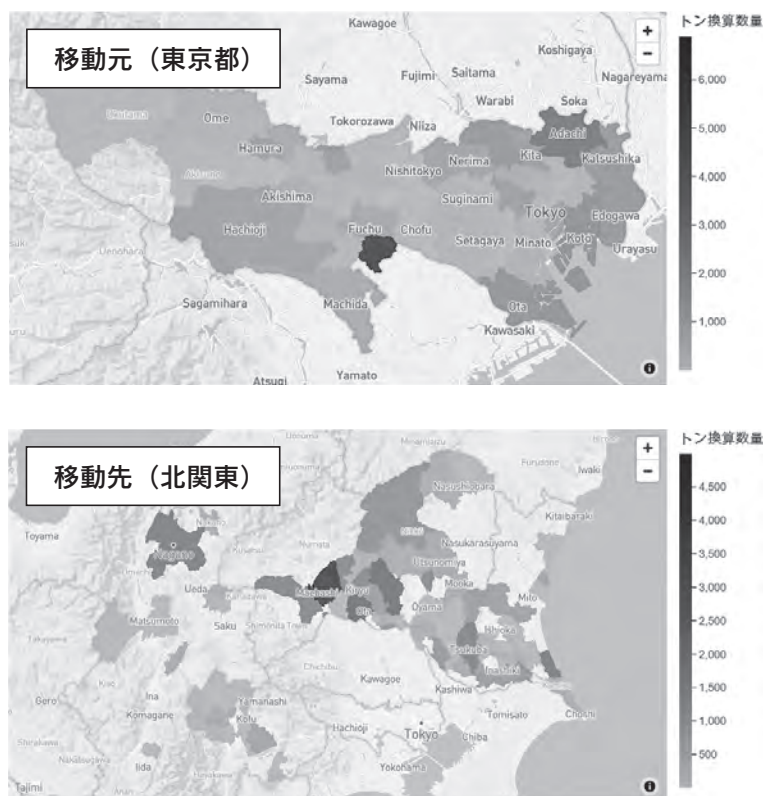


図3 003. 移動量レポート

⑤102. 多量排出事業場確認レポート

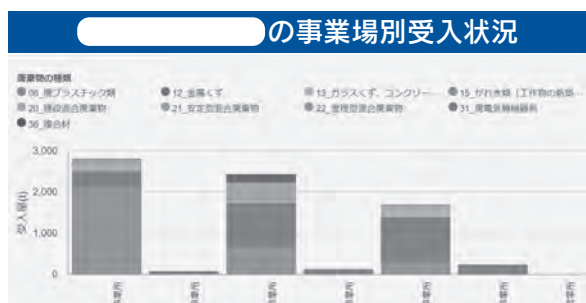
指定する廃棄物の種類（普通産廃/特管産廃の別）、処理委託量の閾値を超える委託量がある排出事業場を確認できます。

特別管理産業廃棄物						
排出事業者名称	排出事業者数：276件	排出事業場名称	排出事業場数：353件	排出事業場所在地	業種（大分類）	トン換算数量 全体合計 85,960トン
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	3,441
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	2,178
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	1,400
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	170
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	88
株式会社ニチコン		W 工業用印刷機用下等		東京都中央区新富町4-1-1 新富ビル	D_建設業	84

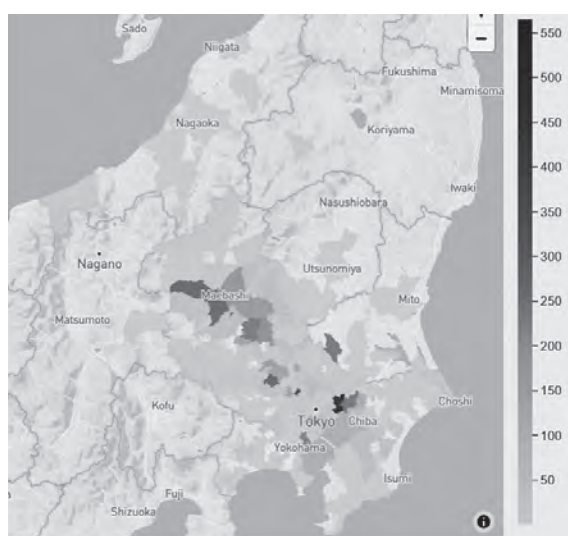
図6 102. 多量排出事業場確認レポート

⑥103. 処理業者別搬入量レポート

指定する処分業者における地方公共団体が管轄する区域内の処分事業場で受託した廃棄物の種類・量及び委託元の地域を確認できます。



処分業者名称	処分事業場名称	廃棄物の種類	受入量 (t)
		06_厚プラスチック類	2,091
		12_塗膜くず	412
		21_不定形混合廃棄物	124
		20_漆喰混合廃棄物	124
		36_混合材	18
		13_ガラスくず, コンクリートくず及び陶磁器くず	16
		15_びれくず (工作物の削屑, 改良又は除去に伴って生じた不備物)	16
		31_産業用機械部品	1
		22_管理型混合廃棄物	0



排出事業場都道府県	排出事業場政令市	受入量(t)
埼玉県	埼玉県	2,437
	さいたま市	354
	川崎市	160
	川口市	59
埼玉県 計	越谷市	24
	埼玉県 計	3,034
千葉県	千葉県	1,009
	船橋市	285
	千葉市	222
千葉県 計	柏市	15
	千葉県 計	1,511
群馬県	群馬県	812
	高崎市	301
	前橋市	189
群馬県 計	群馬県 計	1,312
	東京都	719
東京都	八王子市	0
	東京都 計	719

図7 103. 処理業者別搬入量レポート

3 地方公共団体による BI ツール活用事例及び意見

(1) BI ツール利用状況

レポートの閲覧数は「101. 排出事業者別委託量レポート」が最も多く、次に「001. 委託量・処理量レポート」となっています（図8参照）。

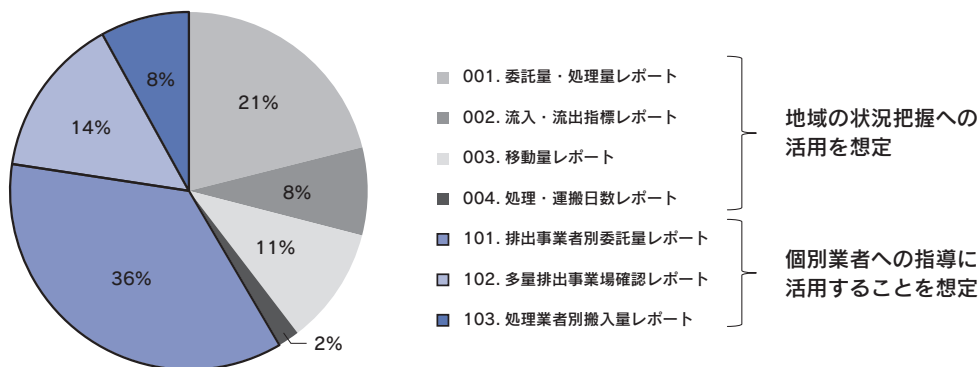


図8 BI ツール利用状況 レポート別閲覧割合（2022年2月～11月 9,044回）

(2) 活用事例・及び意見

地方公共団体の活用事例及び意見は以下のとおりです。

＜活用事例＞

- ・多量排出事業者の報告をしていない事業者を特定し、指導できた。
- ・立入検査実施予定事業者のリストを作成できた。
- ・立入検査前の事前情報取得に役立てることができた。

＜意見＞

- ・情報の更新頻度を上げて欲しい。
（現状はレポート001のみ前月までのデータを利用でき、その他レポートは前年度までのデータを利用できる）
- ・精度向上の観点から、確定情報※となったマニフェスト情報の修正について検討してほしい。
※マニフェスト情報登録日より180日以上経過する等、一定の条件を満たすと修正ができない「確定情報」となる

4 今後の展開

地方公共団体からの意見・要望を反映し、地方公共団体の廃棄物政策に貢献するとともに、ホームページを通じた一般への情報提供の高度化、精度の向上についても検討を進めてまいります。